

平成28年度国際理解重点教育 中学生デンマーク派遣 ~We can do it!~

台東区では、豊かな人間性を培い、国際社会において信頼の得られる区民の育成を目指すことをねらいとして、区立中学生の代表をグズサクセ市（デンマーク）へ派遣する事業を行っています。昨年度はグズサクセ市との姉妹都市提携15周年を迎え相互交流がますます盛んになっています。

今年度は6月にスコウブリュネト校の生徒や先生方が来日されました。そして、8月17日（水曜日）～23日（火曜日）までは本区の中学生派遣団がデンマークグズサクセ市に赴き貴重な体験をしてきましたのでご紹介します。

●お問合せ先：指導課指導主事室 ☎5246-1453



●デンマークの学校で一緒に過ごしました！

スコウブリュネト校では折り紙の遊び方を教えたり、一緒に授業を受けたりしました。日本の学校とは異なる校舎の大きさに驚きました。



●日本の文化も伝えてきました！

スコウブリュネト校や市庁舎で「翼をください（合唱）」と「武田節（日本舞踊）」を披露しました。浴衣姿で扇子を使いながら舞う姿に、大きな拍手をいただきました。

●デンマークの生徒達と仲が深まりました！

スコウブリュネト校の生徒達が初対面の私たちにたくさん話しかけてくれました。言葉は違っても、心はすぐに通じ合えることを実感しました。



●2泊3日のホームステイ～最高の出会い・貴重な体験～

ホストファミリーとの出会いは最高の思い出です。緊張している私達をホストファミリーが笑顔で迎えてくれ、本当の家族のように接してくださいました。本当に有意義な2泊3日でした。



ミレニアムホール ふれあいコンサート

生涯学習センターのミレニアムホールを多くの方々に知っていただくことを目的に、教育委員会主催のコンサートを行っています。「おとあそび♪親子音楽会」は小さなお子様とその家族が楽しめる参加型コンサートです。クラシックの名曲や童謡の演奏のほか、みんなで楽器に触ったり、一緒に歌ったり、盛り沢山のプログラムを用意しております。大変好評な、気軽にクラシックを楽しんでいただけるコンサートです。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

●おとあそび♪親子音楽会

- ▶日 時：平成29年3月11日（土曜日）午後2時開演
- ▶対 象：0歳から小学校3年生までのお子様とその家族。兄弟姉妹は4年生以上も可。
- ▶出 演：東京藝術大学の教員・学生・卒業生
- ▶曲 名：おはながわらった・さんぽ ほか
- ▶入 場 料：大人500円（子供は無料）

※平成29年2月1日（水曜日）より生涯学習センターにおいて販売開始予定。



▲過去のコンサートの様子

●お問合せ先：生涯学習課学習館担当 ☎5246-5811

リレートーク

連載 22

「小学校高学年担任の先生のこと」

台東区教育長
矢下 薫



教育委員会の職務についたことを機に、小学校高学年の担任の先生に習ったことをいくつか思い出しています。

- ◎字の書き方。きれいだとはいへない定規で線を引いたような字の書き方です。しかし、誤読されることはほとんどないので試験やレポートなどで助けられました。
- ◎校正の仕方。先生が新聞の校正者から教わった方法です。文章を読まずに、文末から一字一字校正するというやり方です。これだと意味に意識が行かずに文字に集中できます。私自身社会人になっても大事な校正はこのやり方をしてきました。
- ◎電車では立つこと。電車に乗ったら座ってはいけないと言われました。友人と出かけた時、電車の中で揺れに負けないように立っていたのを思い出します。体力はつきました。
- ◎嘘はつかないこと。特に悪いことをして、それを隠すために嘘をついた時は、本当に厳しく叱られました。
- ◎「敬天愛人」という言葉を教えていただき、私の座右の銘となりました。現在面接試験などでは、座右の銘を聞かれることはありませんが、かつては様々な機会に尋ねられ、「敬天愛人」ですと答えていたものです。

こうしたことだけではありませんが、どれも現在の私自身の一部になっています。

子供達が義務教育を終えるまでに何を学び取るかは千差万別かもしれませんが、そうであっても、知力、体力、豊かな感性や人間性を伸ばせる環境をしっかりと整備していくことが、教育行政の大きな役割であることを、こんな私の狭い経験からも思い到るといったら大げさでしょうか。

担任の先生は、鹿児島出身、京都大学国史在学中に学徒出陣、終戦後南方から復員、新聞記者を経て小学校の教員になりました。子供達に愛され、保護者からも絶大な信頼を得ていて、しかも大酒飲みでした。私のこれまでの人生で間違いなく会えてよかった人のひとりです。